

日本林業

● 2026年 1月号 ●

発行日：2026年 1月 9日

発行：一般社団法人 日本林業協会

〒 112-0004

東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル3階

TEL. 03-6801-8931 FAX. 03-6801-8932

編集・発行人 島田 泰助

協会からの
情報提供は
・一般向け情報誌
『森林と林業』
毎月25日発行
・会員向け情報誌
『協会報日本林業』
毎月5日発行
いずれも土日祝日は
繰り下げ発行となります。



**内幸町の航空会館7階大ホールにおいて
『令和8年林業関係団体賀詞交換会』を開催
(林野庁幹部40名を含む170名余の参加で
大いに盛り上りました!!)**



冒頭の挨拶をする
日本林業協会・島田会長



ご挨拶をされる
林野庁・小坂長官



乾杯の発声をされる
大日本山林会・沢田会長



中締めの音頭を取る
国土緑推・織田専務

1月5日（月）11:30～、『令和8年林業関係団体賀詞交換会』が170名を超える参加者で開催されました。

開会後、日本林業協会の島田会長の挨拶（掲載文参照）に続いて、林野庁の小坂善太郎長官にご挨拶をいただきました。

続いて『(公社) 大日本山林会』の沢田会長による乾杯のご発声が行われ歓談に移りました。年初のお忙しい中、林野庁の幹部の方々40名が駆けつけてください、会場のあちらこちらで再会を喜ぶ姿や盛んに近況を語り合う様子が見られました。企業の参加者も多く見られ、限られた時間でしたが賀詞交換会らしい和気藹々の雰囲気で会場は大いに盛り上りました。

歓談の最中ではありましたが、12時半過ぎに『(公社) 国土緑化推進機構』の織田専務による中締めの挨拶に加え、盛大な三本締めで賀詞交換会を締めくくりました。

目次：

1 2	『令和8年林業関係団体 賀詞交換会』を開催
3	(一社) 日本林業協会 令和7年度第2回理事会を開催
4	(一財) 日本森林林業振興会 80周年記念事業について
5 6	国会・業界 行事日程(12月)

【島田会長の挨拶】

皆様には健やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

恒例の林業団体賀詞交換会にこのように大勢の皆さんのご参加の下、盛会に開催できること大変嬉しく思っております。

特に、今年は日頃大変お世話になっている林野庁から小坂長官、谷村次長をはじめ多くの幹部の皆さんにご臨席いただきました。厚く御礼申し上げます。限られた時間の中ではございますが、時間の許す限りご歓談いただければと思います。

さて、日本の森林・林業については、地球温暖化問題、国土強靭化問題、地方創生問題などを背景として、これまでになく注目されてきています。今年もさらにこうした流れに拍車がかかっていくことになると考えています。

そうした中で、今年は特に持続可能な森林経営を支える木材利用の面において大きな変化が起きるのではないかと考えています。先のCOP30では、「責任ある木造建築の原則」(Principles for Responsible Timber Construction) に日本を含む15か国が賛同し取り組むこととされたところです。この原則では、建物の建設にあたって、放出される大量の二酸化炭素を、木造・木質化を進めることにより削減するとともに、利用する木材も地球環境や次世代に責任ある形としていくため、合法性と持続性が確保された森林から生産された木材を活用していくとの方向性を謳っています。

日本では、企業の皆さんの環境指向の下、都市の木造化が大きく前に進み始めていますが、一方で再造林問題に表れているように日本の森林の現状は厳しい経営環境の下、持続的森林経営の確立が大きな問題となっているのはご承知のとおりです。

こうした世界での動きが、環境指向を有する木材利用者である企業等への大きなインパクトとなり、持続的森林経営を目指す森林所有者・林業者にとって強い追い風とすることも可能ではないかと考えています。

林野庁では、これから「森林・林業基本計画」の改定に向けての作業が大詰めを迎えてくる時期でもあり、こうした動きを追い風に変えて、森林・林業に新しい潮流を起していただくことを期待したいと思います。我々林業関係者としては、林野庁の皆様のご指導もいただきながら、こうしたチャンスを活かせるよう自らも取り組んでいきたいと考えているところです。

今年の干支は、「丙午（ひのえうま）」です。「丙」は火の性質を持ち、陽のエネルギーを象徴し、「午」も火の性質に属するため、丙午の年は、「情熱」、「エネルギー」、「行動力」、「改革」が似合い、新しいことを始めるには最適の年とされます。

林業を取り巻く状況は厳しいものがありますが、こうした干支の下、この一年を林業に活力を取り戻していくきっかけの年とすることが出来ればと考えています。

本年が、日本の森林・林業・木材産業にとって明るく素晴らしい1年になることを祈念とともに、本日お集りの皆様の今年1年のご多幸・ご発展を心からお祈り申し上げ、賀詞交換会開催にあたってのご挨拶といたします。

(一社) 日本林業協会

会長 島田 泰助

(一社) 日本林業協会 令和7年度第2回理事会を開催 ～令和8年度事業計画（案）等を審議～

昨年の12月19日（金）午前、日本林業協会の第2回役員会が開催されました。

まず、冒頭、島田会長の挨拶が行われ、続いて、「会務報告」、「令和8年度事業計画（案）及び令和8年度予算（案）」、「令和7年度総会日程（案）」、「退会」の4点の議案審議が行われました。

それぞれについて事務局から説明後、活発な質疑応答が行われ、それぞれの意見を踏まえ、事務局で修正作業を行うこととされました。

また、令和8年度第1回理事会及び令和8年度第13回定時総会の日程についても、審議の後、以下のように決定されました。

- 令和8年第1回理事会
日時：令和8年2月10日（火）午前11：00～12：00
会場：林友ビル6階会議室
- 令和8年第13回定時総会
日時：令和8年2月24日（火）午後2：00～3：30
会場：航空会館7階大ホール

日本森林林業振興会設立 80周年記念事業について

当会は、昭和21年2月に、(財)林友会として誕生し、その後、林野共済会、林野弘済会等として運営され、その後、いわゆる公益法人改革により、平成24年7月2日から一般財団法人日本森林林業振興会として事業運営しています。

これまでの間、多くの方々に支えていただき、今年2月に設立80周年の節目を迎えます。

これを記念して、当会では、記念分収造林をはじめとする森林整備活動や保全活動、市民を対象とした緑に親しむ活動（グリーンサークル活動）、自然遺産をテーマとしたフォトコンテストの実施、日本森林林業振興会80年史の作成など、創立80周年記念事業を進めているところです。

令和8年2月3日には、「森林・林業・木材産業の今後を探るをテーマとする『設立80周年記念講演会』を予定しています。講演会では、地球環境問題に造詣の深い本郷尚氏（三井物産戦略研究所 シニア研究フェロー）、スウェーデンのコマツフォレスト社長を経験されている梅田博之氏（コマツグリーン事業（林業・農業）推進本部長）、住宅業界の動向や消費者の嗜好に詳しい池本洋一氏（S U U M O 編集長 リクルート）にご講演いただく予定です。

なお、当日オンラインでの視聴も可能です。オンライン視聴は<https://forms.gle/BD2C7FNimZeruhSSA>からお申込みください。（申込締切は1月26日（月）まで）



令和 7年 12月 国会の動き

《国会関連》

- 1日（月）参・本会議
医療法案趣旨説明・質疑
- 3日（水）参・本会議
令和6年度決算 概要報告・質疑
- 5日（金）参・本会議
永年在職議員表彰、改革協議会の設置報告
- 8日（月）衆・本会議
財政演説、国務大臣の演説に対する代表質問
- 同上 参・予算委
財政演説、国務大臣の演説に対する代表質問
- 9日（火）衆・予算委
令和7年度補正予算 基本的質疑
- 10日（水）衆・予算委
令和7年度補正予算 基本的質疑
- 11日（木）衆・予算委
令和7年度補正予算 集中審議
- 12日（金）参・予算委
令和7年度補正予算 総括質疑
- 15日（月）参・予算委
令和7年度補正予算 総括質疑
- 16日（火）参・予算委
令和7年度補正予算 集中質疑

令和 7年 12月 業界の動き

- 11月14日（金）群馬県
「ぐんま森林・林業イノベーションプラットホーム」のキックオフイベントを開催
- 11月17日（月）NPO法人防災レジリエンス二輪協会
九州森林管理局との間で「山地災害発生時における自動二輪車等を用いた被災状況調査等の実施に関する協定」を締結
- 11月18日（火）林野庁
新たに「林業・木材産業における適正取引推進ガイドライン」を策定、公開
- 11月19日（水）全国治山林道協会会长会議
「2025治山・林道のつどい」を開催
- 同上 群馬森林管理署・「ぐんまフォレスター連絡会」「木杭根系工法」の現地検討会を実施
- 11月20日（木）・21日（金）関東森林管理局
地上型3Dレーザーを使った森林調査のスペシャリストを育成する講習会を開催
- 11月21日（金）林野庁
「令和6（2024）年木材需給表」を公表
- 11月21日（金）・22日（土）全日本竹産業連合会
「第66回全国竹の大会」を開催（山口県宇部市）
- 11月22日（土）会津里山森林資源育成研究会
通算5回目の「桐と桐の恵みを『おこす』植樹祭」を開催（「西会津のクリ林」）
- 同上 佐賀県
「SAGA伐木チャンピオンシップ2025」を「さがの木になるフェス」と同時開催
- 11月24日（月）仙台港バイオマスパワー合同会社
国内最大級の木質バイオマス専燃発電所「仙台港バイオマスパワー発電

令和 7年 12月 業界の動き

- 所」が商業運転を開始（主燃料は森林認証取得済みの輸入ペレット）
- 11月26日（水）林野庁
中央国有林材供給調整検討委員会を開催
- 11月28日（金）政府
本年度（2025年度）の補正予算（案）を決定
- 同上 林野庁
「多様な主体による森林づくり活動と水源涵養機能に関するセミナー」を開催
- 12月1日（月）自民党「森林（もり）を活かす都市（まち）の木造化推進議員連盟」総会を開催し、新たに宮下一郎氏を会長代行兼幹事長、滝波宏文氏を事務局長代行兼事務局次長に選任
- 12月2日（火）関東森林管理局福島森林管理署白河支署
「スパイダー（4輪多関節型作業機械）」を使った作業システム現地検討会を開催
- 12月3日（水）愛知県東三河県庁
庁舎のエントランスに「木のゲート『いっぽん門』」を新設
- 12月4日（木）関東森林管理局天竜森林管理署
早生樹・テーダマツの利活用に関する現地検討会を開催
- 12月8日（月）自民党経済産業部会
大規模な太陽光発電施設の建設に対する規制強化策を検討する会合を開催
- 同上 森林総合研究所
創立120周年の記念事業として「森林総合研究所アーカイブ（569点に及ぶ過去の資料を電子化）」として公開
- 12月10日（水）日本ウッドデザイン協会
「第11回ウッドデザイン賞2025」の表彰式を挙行
- 12月15日（月）森林GISフォーラム
「森林空間情報を活用できる人材をど

令和 7年 12月 業界の動き

- う増やしていくか」をテーマに「東京シンポジウム」を開催
- 12月19日（金）北海道十勝総合振興局
「『とかちの森と木のしごと』オンラインセミナー in足寄町」を開催
- 12月20日（土）日本住宅・木材技術センター
「中規模ビル木造標準モデルワークショップ」を開催
- 同上 全国林業改良普及協会
「全国花粉の少ない森林づくりシンポ」を開催
- 12月21日（日）静岡大学
「森から考えるカーボンニュートラルな社会」を開催